

# 令和〇年度廃棄物の減量推進 及び適正処理に関する計画書

記入例 表面

第1号様式

大阪市整理欄コードNo.

12345678

貴建築物の建物番号  
(8ケタ)を記入  
してください。

## 令和 〇 年度廃棄物の減量推進 及び適正処理に関する計画書

令和 〇 年 4 月 1 日

大阪市長 様

建築物所有者  
又は管理者

住所

大阪市北区南扇町1丁目2番3号

事業所名

〇〇商事株式会社

(法人にあつては主たる  
事業所の所在地・  
名称・代表者氏名)

役職

代表取締役

氏名

大阪 太郎

電話番号

06-0000-0000

押印は不要です。

大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理並びに生活環境の清潔保持に関する規則第4条の規定により  
提出します。

「事務所」用途  
の床面積は

事務室、会議室、  
書庫等のほか、

- 廊下・階段・  
洗面所等の共  
用部分
- 事務所付属の  
駐車場等

事務用途に付随  
する部分を含めた  
面積を、記入して  
ください。

当該建築物	名称	〇〇商事大阪ビル			
	所在地	北 区 曾根崎 1 丁目 〇 番 〇 号			
	竣工年月日	昭和 62 年 12 月 24 日	所有者	〇〇商事株式会社	
	延床面積	50500 m <sup>2</sup>	階数	地上 10 階・地下 3 階	
	用途	床面積	数	従事人数	受付年月日・印
	事務所	35550 m <sup>2</sup>	12 社	1200 人	本市が受付時に押印 します。
	店舗(飲食店除く)	2500 m <sup>2</sup>	10 店	50 人	
飲食店	12000 m <sup>2</sup>	20 店	100 人		
工場	m <sup>2</sup>	社	人		
倉庫	m <sup>2</sup>	社	人		
	m <sup>2</sup>				
	m <sup>2</sup>				
ごみ等の 保管場所	一般廃棄物	産業廃棄物		再利用対象物	
	保管場所	地下3階 50 m <sup>2</sup>	地下3階 50 m <sup>2</sup>	地下3階 50 m <sup>2</sup>	
	構造	RC造(建物内部)		RC造(建物内部)	
	容器	貯留ドラム		コンテナ(金属製)	
収集頻度	毎日		1回/月	1回/週	
廃棄物管理責任者	フリガナ	会社名		電話番号	
	氏名	所属(役職)			
	おおさか いちろう	〇〇商事株式会社		06-0000-0001	
	大阪 一郎	管理部(部長)		090-0000-0002	
実務担当者	おおさか ろくろう	〇〇商事株式会社		06-0000-0003	
	大阪 六郎	管理部(係長)			
通知文等送信用 メールアドレス	abcde@fgh.co.jp				

用途ごとに記入  
してください。

現在使用して  
いるもので、  
室内・室外を  
問わず記入し  
てください。

廃棄物管理責任  
者は建物の統  
括・指導がで  
きるような立  
場の方にお願  
いします。

実務担当者は、  
廃棄物管理責  
任者の意を受け  
て、実務レベル  
で活動できる  
方にお願いま  
す。

駐車場・機械室階数  
等も含めて記入し  
てください。

本市が受付時に押印  
します。

電話番号を2回線分  
記入できます。

こちらのメールアドレスは、行政オンラインシステム利用者登録の  
メールアドレスと同一にしてください。

# 令和〇年度廃棄物の減量推進 及び適正処理に関する計画書

記入例 裏面

**廃棄量、再生量はトン単位で記入してください。**  
(小数点第2位以下切り上げ 例：130キログラム→0.2トン)

第1号様式(裏面)

「廃棄した量」  
(A)の欄には  
焼却処分・埋立  
破砕などで  
処理された量を  
記入してください。

「再生に廻った量」  
(B)の欄には  
再資源化された量を  
記載してください。

前年度実績を参考に、  
当年度の計画を記入  
してください。

分類は「計画書に  
おける分類例」を  
参照してください。

プラスチックは  
「ペットボトル」  
「プラスチック類  
(ペットボトルを  
除く)」  
に区分しています。

		前年度実績				業者名
		令和〇年度 (令和〇年4月 ~ 〇年3月)		合計 (C)	資源化率 %	
番号		廃棄した量 (トン/年) (A)	再生に廻った量 (トン/年) (B)	(A)+(B)	(B/C)	
①	〇 A 紙	0.0	97.5	97.5	100 %	一般廃棄物収集運搬業者名 〇〇〇衛生
②	その他の紙 (OA紙以外)	10.5	88.8	99.3	89 %	
③	機密書類 (シュレッダー紙含む)	1.0	19.9	20.9	95 %	産業廃棄物収集運搬業者名 ⑨⑩ ●●清掃株式会社 ⑪~⑬ □□クリーン株式会社
④	新聞紙 (折込広告含む)	0.0	25.0	25.0	100 %	
⑤	雑 誌	0.0	20.8	20.8	100 %	産業廃棄物処分業者名 エコ△△株式会社
⑥	段 ボ ー ル	0.0	22.0	22.0	100 %	
	再生可能な紙類の合計	11.5	274.0	285.5	96 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑦	再生に適さない紙	74.3	0	74.3	0 %	
	① 紙類の合計	85.8	274.0	359.8	76 %	
⑧	厨芥 (茶殻・残飯・魚あら等)	80.0	19.5	99.5	20 %	産業廃棄物収集運搬業者名 エコ△△株式会社
⑨	び ん	2.0	8.0	10.0	80 %	
⑩	ガラスくず等 (ガラス、コンクリート、陶磁器)	5.0	1.0	6.0	17 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑪	缶	0.0	10.0	10.0	100 %	
⑫	金 属 く ず	1.5	2.0	3.5	57 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑬	ペ ッ ト ボ ト ル	0.5	0.2	0.7	29 %	
⑭	プラスチック類 (ペットボトルを除く)	1.0	2.0	3.0	67 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑮	その他の一般廃棄物 (上記以外のごみ)	0.1	0.1	0.2	50 %	
⑯	その他の産業廃棄物 (上記以外のごみ)	0.4	0.1	0.5	20 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
	② 紙類以外の合計	90.5	42.9	133.4	32 %	
	総合計 (① + ②)	176.3	316.9	493.2	64 %	

貴建築物の一般廃棄物を扱っている収集運搬業者を記入してください。

貴建築物の産業廃棄物を扱っている収集運搬及び処理業者を記入してください。

複数の業者とお取引の場合、項目番号ごとに業者を記入してください。

貴建築物の再生資源 (古紙) を扱っている回収業者を記入してください。

		当年度計画				業者名
		令和〇年度 (令和〇年4月 ~ 〇年3月)		合計 (C)	資源化率 %	
番号		廃棄する量 (トン/年) (A)	再生に廻す量 (トン/年) (B)	(A)+(B)	(B/C)	
①	〇 A 紙	0.0	95.0	95.0	100 %	一般廃棄物収集運搬業者名 ⑦⑧⑭ 〇〇〇衛生
②	その他の紙 (OA紙以外)	5.0	95.0	100.0	95 %	
③	機密書類 (シュレッダー紙含む)	0.0	20.0	20.0	100 %	産業廃棄物収集運搬業者名 ⑨⑩ ●●清掃株式会社 ⑪~⑬ □□クリーン株式会社
④	新聞紙 (折込広告含む)	0.0	25.0	25.0	100 %	
⑤	雑 誌	0.0	20.0	20.0	100 %	産業廃棄物処分業者名 エコ△△株式会社
⑥	段 ボ ー ル	0.0	20.0	20.0	100 %	
	再生可能な紙類の合計	5.0	275.0	280.0	98 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑦	再生に適さない紙	70.0	0.0	70.0	0 %	
	① 紙類の合計	75.0	275.0	350.0	79 %	
⑧	厨芥 (茶殻・残飯・魚あら等)	70.0	20.0	90.0	22 %	産業廃棄物収集運搬業者名 エコ△△株式会社
⑨	び ん	2.0	8.0	10.0	80 %	
⑩	ガラスくず等 (ガラス、コンクリート、陶磁器)	5.0	1.0	6.0	17 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑪	缶	0.0	10.0	10.0	100 %	
⑫	金 属 く ず	1.0	2.0	3.0	67 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑬	ペ ッ ト ボ ト ル	0.4	0.2	0.6	33 %	
⑭	プラスチック類 (ペットボトルを除く)	0.6	1.8	2.4	75 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
⑮	その他の一般廃棄物 (上記以外のごみ)	0.1	0.1	0.2	50 %	
⑯	その他の産業廃棄物 (上記以外のごみ)	0.4	0.1	0.5	20 %	再生資源回収業者名 (古紙) 〇〇紙業
	② 紙類以外の合計	79.5	43.2	122.7	35 %	
	総合計 (① + ②)	154.5	318.2	472.7	67 %	

自動販売機設置業者によるびん・缶・ペットボトルの持帰りがある場合は、業者名を記入してください。

<p>【現在減量のために実施していること】</p> <p>各フロアごとに、推進委員を選任し、定期的に会議を開催し、減量・再資源化の進捗状況の確認促進のための効果的な方法等を協議し、実践するようにしている。</p>	<p>【今年度計画していること】</p> <p>その他の紙紙類の発生状況の確認と再生できる紙類の混入状況を調査する。また、OA紙以外の紙類の発生状況を確認し、再生率の向上をめざす。</p>
--	--

※廃棄量・再生量は、トン単位で記入してください。(小数点第2位以下切り上げ例:130キログラム→0.2トン)